

笠松春まつり

かさまつまちづくりイベント実行委員会主催の「笠松春まつり」が、4月15日まで開催されました。

桜の名所である奈良津堤には、桜の開花を待ちわびた多くの人々が訪れ、満開となった桜を楽しんでいました。

14日には、本町通りで「笠松陣屋市」があり、フリーマーケットやふれあい子ども広場などに大勢の人が集まりました。また、夕方からは産霊神社で「宵まつり」があり、町内みこしのあとに抽選会などが行われました。

15日には、オープニングの笠松清流太鼓の勇壮な演奏、園児による演技や婦人会による踊りで盛り上がり、引き続き行われた「大名行列お奴」では、毛槍の妙技に大勢の観客から盛大な拍手が送られました。

また、各町内自慢の本みこし・花みこしが町内を練り歩き、祭りムード一色となりました。



おばばをうたい練り歩く県町の皆さん



本まつりオープニングの園児による演技



お奴の踊りを披露する小学生たち



陣屋市 商工会青年部による「餅つき」



八幡町の花みこし